

水害を学ぶ

洪水は、こうして起こる

洪水の原因は雨です。早めに安全な避難場所へ向かうためにも、みなさんで雨の降りかたを観察してみましょう。

でも洪水って、いつ起きるのかなあ？

いつ起こるかわからない、それが洪水。だから原因となる雨のチェックが大切なんだ！



やや強い雨

1時間に 10 ~ 20 mm の雨

そろそろご注意を。



地面からはね返りで足元がぬれます。水たまりが地面にたくさん現れ、話し声が聞き取りにくくなります。この程度の雨でも長く続く時は、注意が必要です。

強い雨

1時間に 20 ~ 30 mm の雨

テレビ・ラジオ等で雨の様子をチェック。



どしゃぶりと言われる雨です。傘をさしていても濡れてしまうほど激しい雨で、側溝はあふれ、小さな川では、はん濫が起こります。また、がけ崩れの心配もあります。

激しい雨

1時間に 30 ~ 50 mm の雨

さあ、避難の準備を！



バケツをひっくり返したような非常に激しい雨です。川のはん濫や山崩れ、がけ崩れも起こりやすくなります。

非常に激しい雨

1時間に 50 ~ 80 mm の雨

洪水の可能性が
あります。

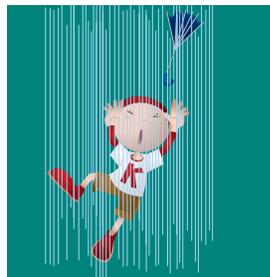


滝のように降り、あたりは水しぶきで真っ白に。中小の川は増水、はん濫し、洪水の可能性が非常に高くなります。

猛烈な雨

1時間に 80 mm 以上の雨

恐ろしい大洪水の
可能性が
あります。



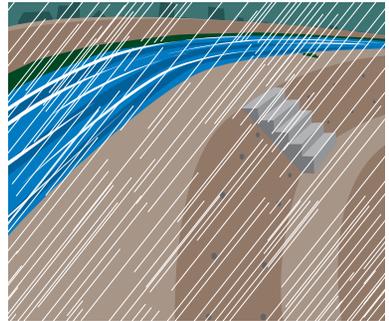
息苦しくなるような圧迫感があり恐怖を感じます。大規模な災害が発生する恐れがあります。

ねえハザ吉、洪水が起こるとどうなるの？

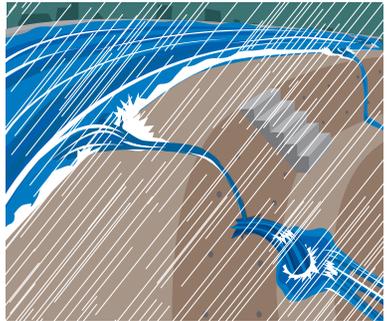


大雨で川の水があふれて、君たちの家や学校を水びたしにする、それが恐ろしい洪水だよ！

① 堤防や土手の決壊でおこる洪水（外水氾濫※4）



大雨によって、川の水の量が増えはじめます。



堤防からあふれる位に水が増えたと堤防は崩れやすくなります。

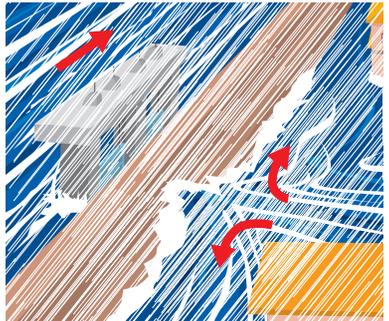


堤防の一部が決壊して、大量の水が家や車を押し流します。

② 支流の水が本流へ排水できなくなっておこる洪水（内水氾濫※5）



街に降った雨は、通常下水道などをとおって川に流れています。



しかし、大雨が降ると川の水位が上がり、水が流れず、街にあふれてしまいます。

最近では都市型水害も増えているから気をつけないとね。



③ その他の原因による洪水



その他にも大雨で道路の溝が詰まったり、道路の低い場所に水がたまって洪水となることもあります。



まゆ豆知識

都市型水害

近年、都市部では都市化によって雨水がしみ込みにくくなり、局地的に強い雨が降ると、短時間のうちに水量が増えて溝があふれたり、地下街の浸水被害などが増えています。

山形市でも市街地を勢いよく水が流れ、アンダーパスにたまったりします。

※ 4 外水氾濫：川から水があふれ、氾濫することをいいます。
 ※ 5 内水氾濫：大雨によって川の水位が上がり、住宅地や田畑の雨水の排水が難しくなり、浸水することをいいます。